

1/28  
五郎

## 介護報酬改定案

# 大規模デイで大幅下げ

## サービス低下に懸念の声

厚生労働省は26日、  
介護報酬の2018年  
度改定案を社会保障審  
議会の分科会に示し、  
了承されました。在宅  
介護を支える通所介護  
では、大規模デイサー  
ビス（月の利用者75  
人以上）の報酬を大幅  
に引き下げました。サ  
ービスの低下につな  
ぐると懸念の声が上が  
っています。

通所介護での報酬引  
き下げは、15年度改定  
の「小規模デイ（月の利  
用者300人以下）に  
続くもの。要介護1で  
ル」では、身体介護  
と生活援助の報酬に  
“メリハリ”をつける  
として、サービス提供  
者が一定数を超える  
利用が一定数を超える  
場合について、市町村  
の地域ケア會議に届け  
出ることをケアマネジ  
ャーに義務付け。“担  
い手の拡大”ただし  
て、現行ヘルパーより  
短い時間で資格を得ら  
れるよう基準を緩和し  
た研修を新設します。

一方で、生活援助の  
報酬を2単位引き下げ  
ました。